



民生委員制度は平成29年に100周年を迎えます



第22号

いせから

民生委員 児童委員 だより

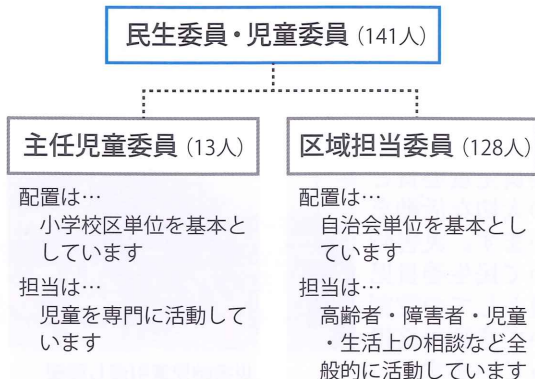
発行 伊勢原市民生委員・児童委員協議会
編集 広報委員会

〒259-1188 伊勢原市田中348番地
☎0463-94-4711(代)

民生委員児童委員は 地域福祉のサポーターです

民生委員は、民生委員法に基づき3年間を任期に厚生労働大臣から委嘱された無報酬で守秘義務を持つ特別地方公務員です。また、児童福祉法により児童委員も兼ねており、伊勢原市からは社会福祉委員として委嘱されています。

本年12月1日付けで新たに委嘱される委員定数は141人で、それぞれが地域を見守るための相談に応ずるなど、必要な支援を行い、福祉に関する様々な問題の解決に向けて市や関係機関（児童相談所、保健福祉事務所、各小・中学校など）、関係団体（社会福祉協議会、各種社会福祉施設、地域包括支援センターなど）とのつなぎ役として活動をしていきます。



☞ 主な相談内容

- 高齢でひとり暮らしの方や高齢者世帯の健康不安や非常時の避難が心配…
- 親が寝たきりで認知症がある。対処の方法は…?
- 収入が少なく、生活が不安…
- 障害があるがどこに相談すれば良いか…?
- 子どもが生まれたが、近隣に親族や知人もなく、何かあったら不安…
- 近所でいつも怒鳴り声があったり、夕方遅くなくても自宅に帰らない子どもがいる…



元気に遊ぶ子どもたち

民生委員児童委員の連絡先

担当委員をお知りになりたいときは、事務局に連絡してください。

☞ 連絡先 伊勢原市役所 1階 福祉総務課(☎94-4711 内線1212)

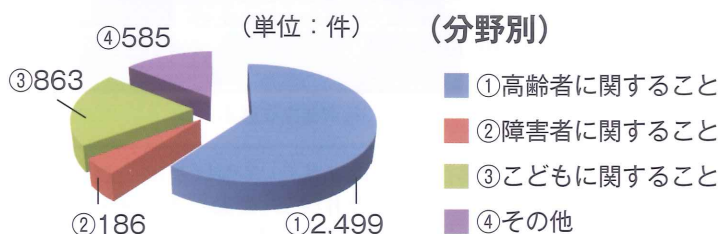


平成27年度活動実績

平成27年度の私たちの活動実績は、福祉に関する相談・支援活動が4,133件、その他には相談支援以外の活動が22,638件です。

訪問回数は20,516回、市や関係機関との進路調整が12,908回、年間活動日数が総数22,117日、1人あたり約180日です。

相談・支援活動件数内訳 (4,133件)



伊勢原市民生委員児童委員協議会の活動

伊勢原北地区

地域サポートの向上を目指して

北地区は、駅前にあるコミュニティ広場くるりんを介してボランティア活動をしています。



盲導犬訓練センター
富士ハーネスにて

研修にも積極的に取り組み、視覚障害者の事故がメディアで報道される中、盲導犬を理解するため、富士宮市盲導犬訓練センター富士ハーネスを視察し、盲導犬が人間の手足として役目を果たし引退犬の余生までをトータルにケアしている盲導犬と会った時の視覚障害者への援助方法についても学び、盲導犬に尊いものを考える研修になりました。

伊勢原南地区

元氣よく挨拶で迎えてくれた施設

南地区は、小田原にある障害者支援施設「竹の子学園」を視察しました。到着後、施設長の方から学園の特色について説明を受け、利用者の生活介護や自立訓練（パン製造販売）に日々支援を行っているとの話に支援という言葉の重みを改めて感じました。



竹の子学園のパン販売

施設内の見学では、利用者の皆さんから元氣よく挨拶していただいたことが印象に残っています。この研修で障害がある人たちの生活する場を知るとともに、支える職員の方々の大切さを再認識しました。

大山高部屋地区

高小ふれあいまつり

高部屋小学校との交流の中で、毎月11月は「高小ふれあいまつり」に参加します。地区の様々な団体が模擬店を出し、児童はこの日、お小遣いを持って買い物ができます。

私たちは、ビニールプールにたくさんのおもちゃ？を入れ、格安で釣りを楽しんでもらっています。続けて何回もやってしまう子もいて、「ムダづかいをしちゃダメよ！」なんて言ってしまいます。



なにがつかれるかな…

比々多地区

団子飾りをプレゼント

児童生徒に関わる活動として地区内の小中学校の各種行事に参加したり、定期的に情報交換会を行ったりしています。比々多保育園には、1月中旬の団子焼きに合わせて委員全員で赤・白・緑の三色の団子を作り、飾り用の木と共にプレゼントします。

当日は園児と一緒に団子を枝に飾ります。楽しい思い出の1ページとして健やかな成長の一助となることを願っています。



同じ大きさの団子になるかな？

成瀬地区

春の研修

成瀬地区は、33人の委員にて活動しています。毎年、いろいろな場所への研修を試みており、今年は春に横浜にある日本補助犬協会を訪れました。補助犬についての知識を改めて学び、障害のある方への配慮を考えさせられた大変充実した1日でした。



公益財団法人日本補助犬協会

これからも地域の皆様に寄り添った活動ができればと思っています。

大田地区

地域の安全・安心のために

大田地区では自治会と民生委員児童委員がともに協力して、地域の安全安心のために児童の登校下校時の見守りパトロールや夜間パトロール、ひとり暮らし高齢者等の見守りを実施しています。また小学校と中学校との情報交換を行い、地域活動に積極的に参加するなどして、民生委員児童委員としての大切な活動をしています。災害時において民生委員児童委員としての役割について意識の高揚を図っています。



災害時児童引渡し訓練

主任児童委員

七沢学園研修会

主任児童委員は、0～18歳の子育てに関する支援を専門的に担当しています。子育ての悩みや心配事を区域担当の民生委員児童委員、児童相談所、学校、行政等と連携をし支援を行っています。

毎月1回の連絡会で情報交換や研修・ふたごちゃんすぺしゃるデイの協力等を行い、本年は神奈川県総合リハビリテーション七沢療育園・七沢学園の見学研修を行いました。



七沢自立支援ホーム

各地区共通の活動内容

- 小学生見守りのための地域防犯パトロール
- ひとり暮らし高齢者の方の見守り訪問
- 高齢者福祉施設でのボランティア活動
- こんにちは赤ちゃん訪問への協力
- 敬老祝品支給事業への協力
- 社会福祉協議会賛助会員募集への協力
- 共同募金（赤い羽根、年末助け合い）への協力など



編集後記

昨今、高齢者や児童の問題に関するニュースを目や耳にすることが多くなりました。今回22号も市民の多くの方に見ていただき、民児協の活動を理解していただき問題解決のきっかけにいただければと前回と同じA4・カラー版の体裁をとりました。

広報委員会

委員長…熊谷吉祥(比々多)、各地区選出…高橋千里(伊勢原北)、鈴木育子(伊勢原南)、江川幸子(大山高部屋)、杉崎和子(比々多)、今井啓二(成瀬)、青木規行(大田)、各福祉専門部会選出…秋山浜子(高齢者部会/伊勢原南)、小原恵子(児童部会/伊勢原南)、福谷俊子(障害者部会/成瀬)、主任児童委員…近藤典子(伊勢原北)